

トピック2 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」シンポジウムを開催します！ (徳島県)【参加者募集】

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」では、地域において女性活躍推進に積極的に取り組む男性リーダーのネットワークを拡げることが目的に、徳島県と共催でシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、本会に参加いただいている男性リーダーから、女性活躍推進に関する想いと取組事例をご紹介します※¹。

また、県内の男性リーダー・女性リーダーの方々とのパネルディスカッション※²では、女性活躍推進における組織トップのコミットメントの重要性について考えます。

本シンポジウムはどなたでもご参加いただけますが、定員に達し次第締め切りとなりますので、ご興味のある方はぜひお早めにお申し込みください。



※ 1 基調講演

株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長 永田 良一 氏

※ 2 パネルディスカッション

西精工株式会社 代表取締役社長 西 泰宏 氏

健祥会グループ 常務理事 中村 晃子 氏

徳島県知事 飯泉 嘉門 氏

NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事 徳倉 康之 氏 (ファシリテーター)

◆シンポジウムの詳細はこちら↓

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/event/index_20221222.html

◆参加申込はこちら↓

<https://forms.gle/VU9Afsfp1vX8PXoB8>

※「男性リーダーの会」への参加を検討される方は、こちらをご覧ください。↓

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/join.html

内閣府からのお知らせ

(1) 「女性に対する暴力をなくす運動」実施中です。

11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。地方公共団体や関係団体との連携の下、パープル・ライトアップを始めとした広報・啓発活動を集中的に実施しています。

(今年度のポスターはこちら▶)

◇小倉男女共同参画担当大臣からの[メッセージ動画](#)です。

◇内閣府男女共同参画局公式 Twitter・Facebook では、次の「# (ハッシュタグ)」を付けた広報を行いますので、ご確認ください。

#女性に対する暴力をなくす運動 **#パープルライトアップ**

◇詳しくは[こちら](#)をクリック！



(2) 今週の男女共同参画に関するデータ

男女共同参画局では、毎週、男女共同参画に関するデータを HP に掲載しています。メルマガでも御紹介しますので是非ご覧ください。

https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/index.html

ジェンダー開発指数 (GDI) 2022 年

順位	国名	GDI値
1	米国	1.001
1	アルメニア	1.001
1	スリナム	1.001
1	スロベニア	0.999
1	スロバキア	0.999
6	カザフスタン	0.998
6	ベトナム	1.002
8	アルゼンチン	0.997
—	—	—
75	キプロス	0.972
76	日本	0.970
76	イタリア	0.970
76	セントビンセント・グレナディーン	0.970
76	リトアニア	1.030
80	モンゴル	1.031
80	ギリシャ	0.969

ジェンダー不平等指数（GII） 2022 年

順位	国名	GII値
1	デンマーク	0.013
2	ノルウェー	0.016
3	スイス	0.018
—	—	—
21	アイルランド	0.074
22	日本	0.083
22	イスラエル	0.083
22	フランス	0.083
25	ニュージーランド	0.088

（３）男女共同参画推進連携会議全体会議を開催しました。

第 42 回（11 月 14 日）

- 議題 （１）最近の男女共同参画の動きについて
（２）連携会議の今後の活動について
（３）グループディスカッション

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/li_zentai.html

（４）計画実行・監視専門調査会を開催しました。

第 18 回（11 月 8 日）

- 議題 （１）アンコンシャス・バイアスに関する調査結果と今後の取組について
（２）男女間の賃金格差について

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

https://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_kanshi/index.html

（５）DV 被害者等のワクチン接種について（再掲）

DV、性犯罪・性暴力被害等で避難されている場合、住民票所在地以外の居住地で新型コロナウイルスワクチンの接種ができます。

ワクチン接種に必要な接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。

【新型コロナウイルスワクチン】

DV、性犯罪・性暴力被害等で
避難されている場合、
避難先の自治体で接種ができます



(6) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口一覧 (再掲)

DVや性暴力は、深刻な社会問題です。

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

【DV相談ナビ】

全国共通の短縮電話番号「#8008」(はれれば)

【DV相談プラス】

電話での相談(24時間対応) : 0120-279-889 (つなぐ・はやく)

メールでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/mail>

SNSでの相談 : <https://form.soudanplus.jp/ja>

(SNSでの相談は英語や中国語など10言語の外国語にも対応)

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

全国共通の短縮電話番号「#8891」(はやくワンストップ)

【性暴力に関するチャット相談「Cure time (キュアタイム)」】

ホームページ (<https://curetime.jp/>) から相談できます。

相談受付 毎週 月・水・土 17:00~21:00

英語や中国語など10言語の外国語にも対応

文部科学省からのお知らせ

男女共同参画推進フォーラム (NWE Cフォーラム2022) 開催予告

国立女性教育会館 (NWE C) では、年に1度の男女共同参画推進フォーラムをオンラインで開催します。

今年度は会期の最初の一週間を「NWE C ウィーク」として、岡島喜久子さん (WE リーグ初代チェア) による基調講演や同時開催「女性活躍推進セミナー」などの NWE C 提供プログラムを実施します。後半2週間の「出展団体ウィーク」では、全国から集まった約50件の団体がオンライン上でワークショップ、オンデマンド動画配信、ポスター展示等を実施し、男女共同参画推進・ジェンダー平等を目的とした日頃の活動成果を発表します。

特設サイト公開まで、最新情報は NWE C ホームページ上で随時更新し、お知らせします。皆様のご参加をお待ちしています！



特設サイト公開期間

12月1日(木) 9時から12月22日(木) 17時

詳細はこちら↓

https://www.nwec.jp/event/training/g_forum2022.html



厚生労働省からのお知らせ

(1) 就職につながるデザイン分野の求職者支援訓練を受講しませんか

WEBデザインや広告制作などを学ぶ職業訓練を無料で受講できる「求職者支援訓練」を受講しませんか？

雇用保険の適用がなかった離職者、フリーランス・自営業を廃業した方などが受講の対象です。

一定の要件を満たす場合、生活支援の給付金（月10万円）を受けながら、訓練を受講することができます。

また、訓練コースのなかには、ご自宅で、都合の良い日時に受講できる「eラーニングコース」や、決められた日時に受講する「オンライン対応コース」などもあります。

求職者支援制度
デザイン分野の職業訓練
WEBデザインや広告制作などの各種訓練コースがあります。

就職率 56.9%
(19年度希望就職)

- 受講料無料！
さらに月10万円の給付金を受けながら、訓練を受講することもできます（要件あり）
- 初心者OK！
未経験者向けのコースも多く、他業種からの転職にも活用できます
- 就職支援充実！
訓練前から訓練中、訓練後まで、ハローワークが求職活動をサポートします

WEBデザイン分野 訓練コース例	
コース	・WEBデザイナー養成科 ・WEBクリエイター養成科 など
内容	HTMLコーディング、CSSコーディング、JavaScriptプログラミングなど、WEBページの制作に欠かせない知識を習得し、WEBの企画、制作、デザインの基本作業ができることを目指します。
目指せる資格試験	ウェブデザイン技能検定 Photoshopクリエイター能力認定試験 Illustratorクリエイター能力認定試験 WEBクリエイター能力認定試験 など
就職先	オンラインショップ運営会社、スマートフォンアプリ開発会社、WEB制作会社 など

WEBデザイナーとして就職するために役立つ資格

名称	ウェブデザイン技能検定 (国家検定)	Photoshopクリエイター能力認定試験	Illustratorクリエイター能力認定試験
特徴	就職能力開発促進法に基づき、国が認定する唯一のウェブデザインの検定で、ウェブデザインの基礎から応用まで、幅広い分野の知識と実践力を評価する。Webサイト制作に必要なウェブデザインやグラフィックデザインに関する知識と実践力を評価する。	Adobe社の画像編集ソフト「Photoshop」を軸に、提供されたフォーマット、素材から、写真・グラフィック・ベクターグラフィックを制作する能力を認定する。	Adobe社のドキュメントレイアウト・グラフィック制作ソフト「Illustrator」を軸に、提供されたベクターグラフィック・写真・グラフィックを制作する能力を認定する。

■ 制度の詳細 ↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/

探したいコース	検索ワード
eラーニングコース※1 ※1 インターネットを活用して、受講者の希望に応じた日時に受講ができるコースです。スクーリング（通所）が組み込まれているコースもあります。	「eラーニング」と入力してください
オンライン（同時双方向）訓練※2 ※2 実施日時が特定された科目について、講師と受講者がオンラインで同時かつ双方向に互いにやりとりするコースです。オンラインは全訓練時間の8割が上限です。	「オンライン対応コース」と入力してください

■ 訓練コースの検索はこちら ↓

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/kensaku/GECA150010.do?action=initDisp&screenId=GECA150010>

(2) 働き方改革推進支援セミナーのアーカイブ配信を行います

～「分かりやすかった」、「参考になった」等の感想をいただいています～

厚生労働省では、中小企業事業主の皆さまの働き方改革への支援として、本年9月28日（水）にオンラインセミナー「働き方改革を展望する 2022 秋」を開催いたしました。

本セミナーでは、元厚生労働審議官である、現在産業雇用安定センター理事長の岡崎淳一氏をお招きし、働き方改革について講演いただきました。また、パネルディスカッションでは、働き方改革推進支援センター（※）の支援により、実際に働き方改革への取り組みを進めた建設業と運送業の中小企業2社をお招きして現場の実践事例を紹介し、働き方改革に取り組んだ原動力や取り組み方のコツをお話いただきました。

2024年4月から、これまで時間外労働の上限規制の適用が猶予されていた建設業や自動車運転手等の事業・業務への適用が始まります。セミナーにご参加いただいた方からは、「建設業や運

◆男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjQ

◆内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 4 年 12 月 2 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>